

2025年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	2025年12月23日（火）16時20分～16時50分
出席者	市長、副市長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、行財政局長、行財政局副局長、行財政局財務課長、環境局長、環境局副局長、環境局部長（施設課長事務取扱）、環境局環境企画課長
議題	将来の施設整備/ごみの減量・資源化の促進/ごみの収集効率化等
提案概要	<p>○焼却施設・中継施設・資源化施設等のごみ処理施設は、今後、施設の寿命や老朽化による更新・大規模改修のタイミングを迎える。</p> <p>○昨年度より、人口の推移や新たな減量施策も考慮したうえで、集約化も含め将来的な市域全体のごみ処理体制について検討を行っている。2025年9月1日開催の政策会議で確認した方向性を踏まえ、予算編成に向けた議論を行った。</p> <p><環境局施設整備の考え方></p> <ul style="list-style-type: none">・施設整備にあたっては環境負荷低減や支出抑制の観点から、既存施設・用地を最大限活用し、民間活力の導入などさまざまな観点から検討を行う。・苅藻島中継地については、敷地面積を最大限活かした整備計画を策定し、活用の方向性として、従来の中継機能に加え、資源リサイクルセンターも併設する。・落合クリーンセンターについては、計画的に一部解体・改修工事を進めていく。 <p><コンポストによる生ごみ減量></p> <ul style="list-style-type: none">・令和6年度より市内小学校を対象に実施している、コンポストを活用した資源循環学習プログラムについて、来年度も引き続き実施する。・講習会の開催等によるコンポストの普及促進に一層取り組んでいく。

	<p><事業系廃棄物の資源化促進></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業系ごみのさらなる資源化を促進するため、古紙類について、排出状況を把握し排出ルールの見直しなど検討を進めていく。 ・食品ロスの発生を抑制するため、フードロスロッカーの設置をはじめとした取り組みを進める。 <p><収集運搬管理業務のDX></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少・超高齢化社会において、引き続き、家庭ごみを効率的かつ安定的に収集運搬するため、ごみ収集運搬管理システムを導入し、効率的な収集運搬体制を構築する。 <p><カラス対策ネットボックス購入助成制度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリーンステーションのカラス被害対策としてネットボックスを貸与し、試行設置を行っているが、さらに導入を支援するため購入助成制度を新設する。 <p><三宮北地区環境美化></p> <ul style="list-style-type: none"> ・繁華街の景観向上に向け、排出事業者等に対して事業系廃棄物の排出実態の聞き取りを行うとともに、カラス対策ネットボックスを試験的に導入する。
<p>会議結果 (主な意見 等を含む)</p>	<p>全体的な方向性については了。</p> <p>○将来のごみ処理体制や施設整備計画の検討にあたっては、効率的かつ経済合理性のあるものとなるよう、引き続き検討していくこと。</p> <p>○今後の実施、検討にあたっては、以下の点に留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量を促進するため、効果的な広報を行うこと。 ・食品ロス削減施策については、様々な事業者と協力し取り組むこと。